

第5回豊山町都市計画マスタープラン策定委員会議事録

1 開催日時 令和2年1月29日(水)午後2時～午後2時40分

2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室1

3 出席者

【委員】	中部大学	教授	磯部友彦
			委員長
	豊田工業高等専門学校	准教授	佐藤雄哉
			副委員長
	豊山町商工会	会長	山田敏文
	豊山町農業委員会	会長	安藤茂市
	住民代表		坂田和徳
	住民代表		田村美紀
	豊山町	総務部長	小川徹也
【事務局】	産業建設部	部長	佐藤正司
	産業・都市政策課	課長	高桑悟
	建設課	課長	早川憲二
	産業・都市政策課	都市政策係係長	菊地智行
		都市政策係主事	古市祐也
	玉野総合コンサルタント(株)		高木浩二

4 議題

(1) 豊山町都市計画マスタープラン(最終案)について

5 会議資料

次第

第5回豊山町都市計画マスタープラン策定委員会名簿

豊山町都市計画マスタープラン第5回策定委員会 説明資料

資料1 パブリックコメント結果シート

資料2 令和元年度 第1回豊山町都市計画審議会質疑及び回答一覧

6 議事内容

(1) 豊山町都市計画マスタープラン（最終案）について

【委員長】

では、議事を進めさせていただきます。手元の会議次第に沿って進めてまいります。議題「豊山町都市計画マスタープラン（最終案）について」、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

（「豊山町都市計画マスタープラン第5回策定委員会 説明資料」、「資料1」、「資料2」を基に、パブリックコメント結果及び令和元年度都市計画審議会における質疑内容等について報告し、内容に修正がないことを説明）

【委員長】

パブリックコメントや豊山町都市計画審議会から、市街化調整区域の記載について色々ご意見を頂戴しました。

従来、都市計画マスタープランは市街化区域のことを中心に記載しており、調整区域のことはあまり触れてきませんでした。しかし、いよいよそこも活用していきたい、しかし、活用するためには、土地利用者の考え方や、町全体、産業界全体の要請がありますから、それを調整しながら行っていきたい、

という書きぶりになっているので、なかなか、将来が明確に見えてこないのは確かでございます。ただ、それだけ慎重にやっていくという文言を選んで、というように解釈していただければと思います。

委員の皆さまから、ご意見、ご質問があればお願いいたします。

【委員】

公共交通機関についてである。年末に、名古屋駅で用事があり、午後6時半から7時頃までに到着するために、空港バスの幸田のバス停で午後5時15分のバスを待っていた。その日は金曜日で交通量も多く、工場等からの帰宅者が多いのかなと思っていたら、案の定、バスが満員で乗車できなかった。運転手に聞いたら、おそらく次のバスも満車であるとのことであり、待ってもらえるなら、その次のバスを1席予約してくれるということであった。ただ、約束の時間に間に合わなくなることから、仕方なく別の方法で名古屋駅に向かった。出発時点から満員で途中から乗れないバスを、公共交通といえるのだろうか。これは、バス会社の問題かもしれないが。

【事務局】

空港バスは、高速道路を通行するため、道路交通法上、乗客は着席しなければなりません。普通の乗合バスでしたら立って乗れますので、ご乗車いただくことはできたかと思いますが、そういった事情で、どうしてもご乗車していただけないことがあります。ご迷惑をお掛けしたことは承知しておりますが、ご理解いただければと思います。

元々夕方は、F D Aの発着が集中しており、空港を出発するときからほぼ満席となると聞いております。また、幸田の手前の三菱重工南というバス停からは、近隣事業所の従業員だけでなく、役場の職員も乗らせていただきますが、そこでも乗れないことがあると聞いております。夕方の時間帯は10

分に1本ぐらいの間隔で運行されておりますが、そういうこともあると想定していただくよう、お願いできればと考えております。

【委員長】

交通の世界は色々な改革の時期でありますから、今後、予約ということが当たり前になってくるのかもしれませんが。色々な方面に働きかけて、色々な人の協力を得て、公共交通の充実を図っていくということが必要だと思います。このマスタープランを方針として、色々な施策を実施していただきたいと思います。

他にいかがでしょうか。

【委員】

(意見なし)

【委員長】

町民の期待、産業界の期待、空港利用者など、多様な方がこの町を使うということで、それにふさわしいまちのかたちを考えていくと同時に、町民の安全や健康を守っていかなければいけない、そういった課題を上手く調整しながら進めていっていただきたいと思います。

それでは、委員の皆様、今回の案を「豊山町都市計画マスタープラン」最終案としてご同意いただけますでしょうか。

【委員多数】

異議なし。

【委員長】

ありがとうございます。皆さまにご同意いただいたということで、今後の手続については、事務局の方でよろしく申し上げます。

【事務局】

ありがとうございます。今回ご同意いただきました案をもって、2月12日に開催します豊山町都市計画審議会に町長から諮問させていただき、3月に公表させていただく予定で進めてまいります。

7 その他

【委員長】

それでは、次第の3、「その他」について、事務局なにかありますか。

【事務局】

特にございません。

【委員長】

委員の皆さまから、何かございますか。

【委員】

金剛地区で未確定な計画が噂として流れている中で、地域の人たちは、色々な期待を持つと思う。今後は、このマスタープランをどのように現場に活かしていくかということで、具体的な施策は、先取りして積極的に運営していただくという進め方をしていっていただくようお願いしたい。

【事務局】

都市計画マスタープランは、10年先を見越したものでございますが、実施すべきものにつきましては、前倒しして進めてまいります。今後、大きな状況の変化があった際には、都市計画マスタープランの見直しを行ってまいります。

今回、都市計画マスタープランの策定を進めていく中で、住民の皆さまからも色々なご意見を伺いました。町が取り組むべき課題は様々ございますが、町を取り巻く状況は目まぐるしく変化しております。活気のあるまちづくり

に加えて、防災に関する安全・安心についても命題になってきております。
町民の皆さまのご期待に沿えるよう、職員一丸となって精進してまいりたい
と考えております。

委員の皆さまにおかれましては、昨年1月から約1年に渡り、都市計画マ
スタープラン策定のために、貴重なご意見をいただき、ご協議いただきまし
た。改めて、御礼を申し上げます。ありがとうございました。

上記のとおり第5回豊山町都市計画マスタープラン策定委員会の議事の経過
及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、委員長及び出席者1人
が署名する。

令和2年2月3日

委員長 磯部友彦

署名人 山田敏文